学校番号	104

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	公共（東京書籍）						
副教材等	フォーラム　公共（東京法令出版）、　公共ワークノート（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校で学んだ「公民」分野の学習を前提として、現代社会の特性について積極的に学びましょう。また、諸課題に対する着眼点および思考のプロセスを大切にして学習しましょう。
・「公共」に関連する知識や教養を学習するだけでなく、現代の社会のありようを自分事として考える姿勢を身につけましょう。
・実際の社会で起きている様々な出来事やニュースに関心を持つとともに、多くの情報の中から取捨選択し、自分なりの考え方を作り上げていきましょう。

2　学習の到達目標

○現代の諸問題を考察し、選択・判断する手掛かりとなる概念や理論についての理解を深める。
○現代の諸課題について、事実を基に多角的・多面的に考察し攻勢に判断する力や合意形成ならびに解決に向けて議論する力を育成する。
○よりよい社会の実現を視野に入れて現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度やグローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 ・様々な資料・メディアを通して倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を収集し、それらを適切かつ効果的に活用することができる。	・現代社会における課題を自ら見いだし、人間としての在り方や選択・判断の手掛かりとなる考え方、公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し、その過程において適切な形で表現できる。 ・現代社会の諸問題について、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論することができる。	・よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しよとする。 ・多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、国民主権を担う公民として互いに協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	青年期を生きる私たち	1 青年期における自己形成 2 キャリア開発と社会参画	a:青年期の特徴や発達課題、人間の様々な心のあり方についての知識を正しく理解している。 b:現代社会を生きるうえでの課題やキャリア開発や社会参画の視点から、シティズンシップの意義について考察している。 c:他者とよりよく生きる自己の生き方について主体的に考えを深めることができる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	他者とともに生きる人間としてのあり方	1 個人として尊重しあう人間 2 公共的な空間をつくる人間 3 伝統・文化のなかで生きる人間 4 功利主義と幸福の原理 5 義務論と公正の原理 6 生命倫理・環境倫理	a:公共的な空間における基本的原理を理解している。 b:伝統・文化がものの見方に影響を与えていることに気づき、多面的なものの見方を考察している。 c:思考実験を通じて、自己と他者との関りや社会の在り方について、主体的に考察している。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	公共的な空間における基本的原理①	1 公共的な空間における協働 2 民主主義の原理 3 立憲主義の原理 4 人権保障の原理	a:社会において利害調整が必要であり、そのために国家が果たしている役割や政治的な原理を理解している。 b:「公共的な空間」として形成された現代社会の諸問題について考察し、適切に表現できる。 c:様々な政治理論について、主体的に学び、考察している。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	公共的な空間における基本的原理②	1 日本国憲法の理念	a:三つの基本原理について、具体的内容を理解している。 b:憲法成立の歴史的背景と経緯について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:理解を深めるために、必要な諸資料を自ら収集し、学びを深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート

学期		学習内容	単元（題材）の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	民主政治と私たち①	1 私たちの民主政治 2 地方自治のしくみと役割 3 国会のしくみと役割 4 内閣のしくみと役割	a:実際の社会情勢と関連させて民主主義の課題についての理解を深めている。 b:地方自治、三権分立やそれぞれのしくみや機能および関連性を適切に表現している。 c:日本の地方と中央の政治機構ならびにそれらに関する社会問題やニュースへの考察を主体的に深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	民主政治と私たち②	1 政治参加と選挙 2 政党と利益集団 3 メディアと世論	a:民主政治の形成過程や選挙の仕組み、世界の政治制度との相違について理解している。 b:政治参加の意義について理解している。 c:自己の生活と政治とを結びつけ考え政治参加への意欲を高めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート ディカッション
	法の働き私たち	1 法と社会規範の役割 2 法の成立と適用 3 私法の原則 4 多様の契約 5 消費者の権利と責任 6 司法のしくみと役割 7 刑事司法と司法参加の意義	a:社会規範と法の違いや法の機能や運用・解釈などについて具体的事象と関連づけて理解している。 b:裁判に関連する諸資料を収集し、資料から課題を読み取ることができる。 c:自己の生活と司法とを結びつけて考え、司法参加への意欲を高めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国際政治①	1 国際社会の成り立ち 2 国際連合の役割 3 日本の平和主義と冷戦	a:国際連合の役割や軍縮に関する取り組みを理解している。 b:資料を収集し、国際社会の課題について多面的に考察している。 c:日本の国際貢献の在り方について主体的に考えを深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国際政治②	1 冷戦後の世界と日本 2 現代の紛争とその影響 3 平和な国際社会にむけて	a:現代の国際紛争の諸要因について理解している。 b:国際的な対立を解消するために必要なことについて、諸資料から考察し、適切に表現している。 c:国際社会が抱える課題について主体的に考察している。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート ディスカッション

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3学期	私たちと経済活動	1 私たちと経済 2 現代の企業	a:マクロ経済についての基本的な知識を習得している。 b:経済活動と企業との関連について資料を基に考察している。 c:経済活動の意義、経済主体と経済循環、経済活動のグローバル化などについて、実際の事象と関連づけて、主体的に学びを深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ディスカッション	ワークシート レポート ディスカッション
	経済社会の仕組みと役割	1 市場経済のしくみ 2 国民所得と経済成長 3 金融のしくみと働き 4 中央銀行 5 財政の働きと課題 6 社会保障の考え方と課題 7 働くということ 8 多様な職業選択 9 労働者の権利 10 現代の雇用・労働問題	a:市場経済の機能やしくみについての基本的な知識を習得している。 b:金融や財政が果たす役割や抱えている問題点について資料を基に考察している。 c:企業、雇用、社会保障などの問題と自己の生き方とを関連させ、主体的に考察を深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート レポート
	国際経済の現状と課題	1 貿易のしくみ 2 国際金融のしくみと動向 3 グローバル化と今日の国際経済 4 国際経済の諸課題	a:国際経済についての基本的な知識を身につけている。 b:グローバル化する経済が抱える課題について、多面的に考察し、適切に表現している。 c:国際協調のための相互理解を深めために、自分ができることを考え、主体的に理解を深めている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークート	ワークシート レポート
	時刻可能な首魁づくりへの参画	1 探究のイメージをつかもう 2 探究のプロセス	a:探究活動でのテーマ設定の手順などに関連する基本的な知識を習得している。 b:これまでの学習内容をもとに、各テーマに関してその解決策を多面的・多角的に考察している。 c:持続可能な社会づくりを担う主体として、主体的に社会に参画する姿勢を身につけている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート ディスカッション	ワークシート レポート ディスカッション プレゼンテーション

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度